

この冬もノロウイルスによる食中毒・感染性胃腸炎にご注意を！！

例年冬はノロウイルスによる食中毒・感染性胃腸炎が多発します。
今年の冬も要注意です！



ノロウイルスって？



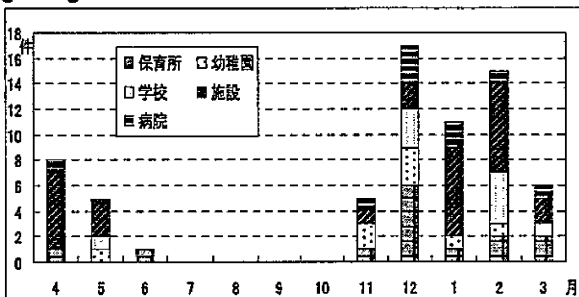
ノロウイルスは電子顕微鏡(写真左)で見なければ判らないほど小さなウイルスです。

この小さなウイルスが、ごく僅かの量(10から100個程度)、口に入るだけで感染すると言われています。

ノロウイルスに感染すると、通常は1~3日で回復する場合がありますが、ひどい嘔吐や下痢が続いた場合、脱水症状になることがあります。



発生状況は？



平成22年度の兵庫県におけるノロウイルスによる食中毒と感染性胃腸炎の発生状況です。

11月以降急激に増加しています。

特に、社会福祉施設に発生件数が多いのがわかります。

また、冬季以外の、4、5月にも発生しています。

保育所: 保育所 幼稚園: 幼稚園
学校: 小、中、高校、大学等
施設: 高齢者、障害者等施設
病院: 病院



予防対策のポイントは？

調理前、用便後、食事前には必ず石けんで手洗いをしましょう。

ノロウイルスには、エタノールや逆性せっけんなどの消毒薬は効果がないので、手に付着したウイルスは、石けんを使って洗い流すことがポイントです。手のひら、手の甲だけでなく、指の間、爪、手のしわ、手首まできちんと洗いましょう。上記の消毒薬はその後に使いましょう。



下痢・嘔吐等の消化器系症状がある人は回復するまで調理を控えましょう。

ノロウイルス食中毒は、感染した調理従事者からの食品の二次汚染が一番の原因となっています。冬季の下痢・嘔吐はノロウイルス感染症の疑いがあることを念頭におき、調理業務への従事を控えましょう。

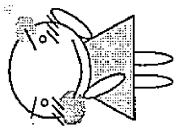
家族に下痢・嘔吐の症状がある場合も感染の可能性があるので、要注意です。

食品はよく加熱(中心部85℃1分以上)しましょう。



詳しくは・・・兵庫県HP http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw14/hw14_000000035.html

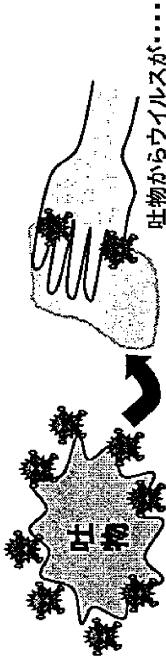
兵庫県健康福祉部健康局疾病対策課・生活消費局生活衛生課・健康福祉事務所(保健所)



ノロウイルス感染症・食中毒 吐物の処理方法及び消毒方法について

兵庫県健康福祉部生活消費局生活衛生課・健康局疾病対策課・健康福祉事務所(保健所)

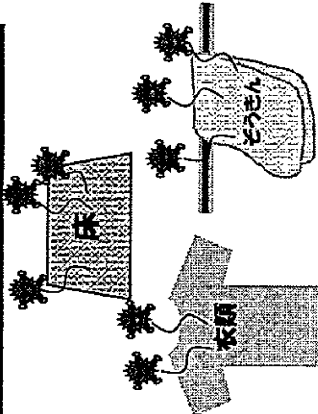
素手での処理は危険です！



消毒を徹底しないと危険です！

吐物により汚染を受けた床、衣類、布団、あるいは処理に用いた雑巾などを簡単な水洗いで済ませてはいけません！

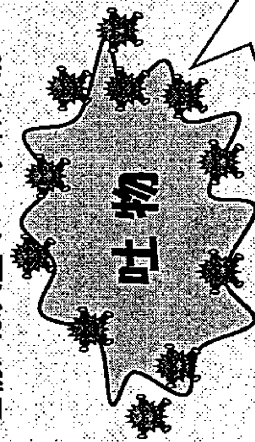
ウイルスが死滅せずに残っているため、乾燥後にウイルスが空気中に飛散し、この粒子を吸い込むことにより感染することがあります。



吐物の処理

吐物の処理を甘くみてはいけません！

吐物には大量のノロウイルスが...



1gあたり
1万~10万個程度
のウイルスが存在

吐物の処理に準備するもの

使い捨てタオル、ティッシュ、新聞紙



吐物のふき取り
に使用

手袋・ガウン
(できれば使い捨て)



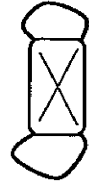
手指などを吐物の汚染から防ぐ
ために使用

塩素系漂白剤
(次亜塩素酸ナトリウム)



吐物の汚染を受けた床、衣類、布団などの消毒に使用
ノロウイルスは、「アルコール」や「過性石けん」などでは消毒効果が期待できません！

マスク



吐物の粒子を吸い込まないため
に使用

ビニール袋2枚
(被漏れしないもの)



吐物などの廃棄
に使用

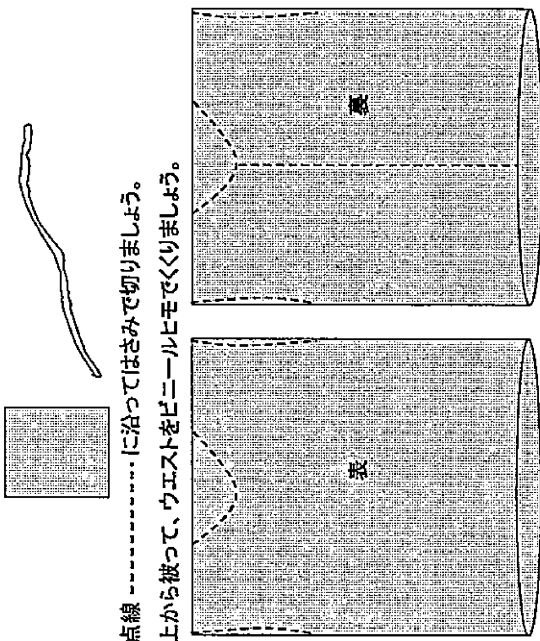
石けん



手指の洗浄に
使用

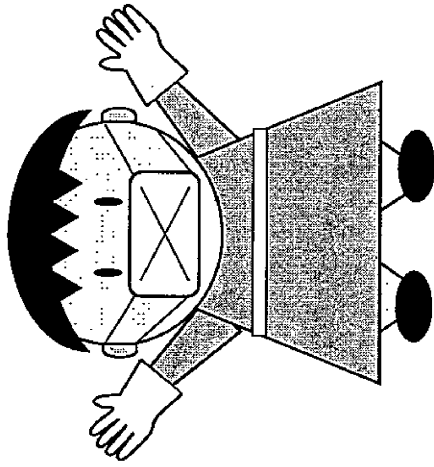
使い捨てガウンの作り方

☆用意するもの：70Lのポリ袋、ビニールヒモ（ウエストで結べる長さ）



- ①点線.....に沿ってはさみで切りましょう。
- ②上から被って、ウエストをビニールヒモでくりましょう。

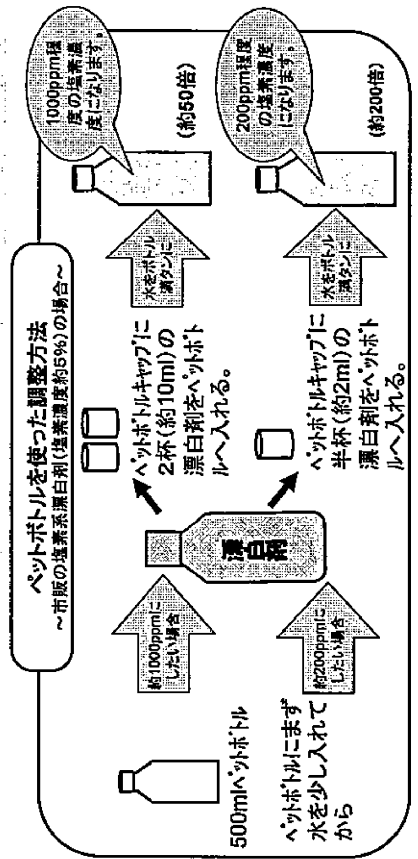
吐物の処理方法①



①処理を始める前に、手袋、マスク、ガウン(エプロン)を着用しましょう。

消毒液(次亜塩素酸ナトリウム溶液)の調整方法

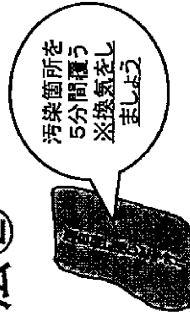
通常は、200倍(200ppm)で消毒して下さい。
 ※薬材によっては色落ちしていますが、ノロウイルスを死滅させるために必要な手段です。



吐物の処理方法②



②吐物を、使い捨ての雑巾、ティッシュ、新聞紙などのできる限り拭き取りましょう。



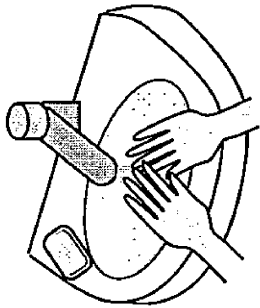
③1000ppmの塩素系漂白剤に浸したタオルを、吐物で汚染を受けた場所に5分間覆い、その後水拭きしましょう。



④ビニール袋に吐物や拭き取ったティッシュなどを入れ、袋の口をしっかりと縛りましょう。

⑤汚物の入った袋を使い捨て手袋、ガウンをビニール袋に入れ、口をしっかりと縛り、廃棄しましょう。
 (1000ppmの塩素系漂白剤を廃棄物が浸るくらい入れることが望ましい)

吐物の処理方法③



⑥最後は、石けんでよく手を洗いましょう。
最低30秒以上もみ洗いしましょう。

注意点

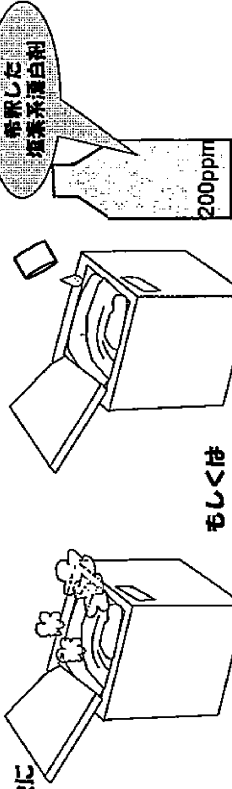
塩素系漂白剤は、ご家庭や保育所、幼稚園など小さいお子さんがいる施設では、大人がしっかりと管理しましょう。

また、塩素は金属腐食性がありますので、拭き取った場所が金属の場合は、もう一度水拭きしましょう。

汚染されたリネン類の消毒は・・・

①付着した汚物中のウイルスが飛び散らないように処理した後、下洗いとして、洗剤を入れた水の中で静かにもみ洗いします。

②次に



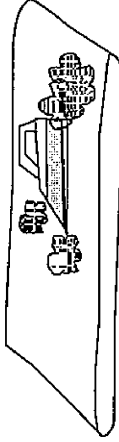
もしくは

85℃1分以上の熱水洗濯

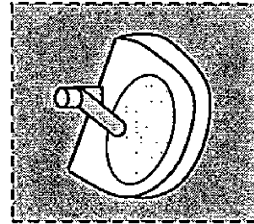
200ppmに希釈した塩素系漂白剤で洗濯

③下洗い場所は塩素系漂白剤200ppmで消毒後、洗剤を使って掃除しましょう。

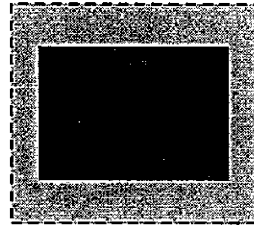
☆すぐに洗えない布団などは、スチームアイロンや布団乾燥機なども効果的です。



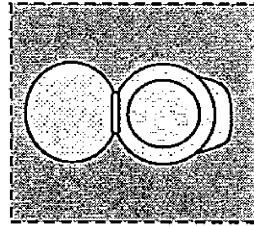
こんなところの消毒も・・・



水道の蛇口



トイレのドアノブ



便器

濃度200ppmの塩素系漂白剤を含ませた布やティッシュなどでよく拭き取りましょう。
金属に使用した場合は、水拭きも忘れずに。
消毒するときは換気を十分にしましょう。